

2022 年度「SDGs 達成に向けた ESD」を進める

eラーニング教材（実践編）開発事業のご案内

教育実践及び制作協力者を大募集

北陸の地においても、学校はコロナ禍により極めて困難な状況が続いています。しかし、そのような困難の中にありながら、ユネスコスクールを中心に、カリキュラム・マネジメントに工夫を凝らし、オンライン授業等の新たな試みも行い、SDGs 達成に向け ESD が進められてきました。この SDGs 達成に向けた ESD の教育実践を eラーニング教材化することで、その価値を共有し教員や教員を目指す学生たちが互いに学び合うコミュニティづくりを進め、ポストコロナにおける力強い SDGs 達成に向けた ESD の教育実践に資する教員の専門性開発につなげたいと考えています。ユネスコスクールに限らず、小、中、高校の先生方や学校などの応募をお待ちしています。

主催団体 北陸 ESD 推進コンソーシアム(主幹団体:金沢大学)

募集対象 SDGs・ESD を実践し eラーニング教材の制作を希望する教員または学校等

募集期間 令和 4 年 7 月 25 日から 9 月上旬

募集内容(募集する5つのカテゴリー:次ページ参照)

地域が持続可能な社会として成長する課題について学習するなど、SDGs 達成に向けた ESD の教育実践を、総合的な学習や教科等で行った教育実践、国内外の教育交流、学校と企業等を SDGs でつなぐ活動、社会教育施設と連携した実践などを、eラーニング教材(実践編)として動画(12 分前後)を制作し紹介していただける教員や学校を募集しています。

応募方法 下記の事務局 E-mail アドレスまで、eラーニング教材制作望の旨と、氏名、所属名を御一報下さい。締め切りは、9 月上旬を予定しています。

参照ください! これまでの 3 年間でに制作した eラーニング教材については、HP から視聴できますし、YouTube で「北陸 ESD」と検索し、コンソーシアムのチャンネルからも視聴できます。是非ご覧ください。

北陸 ESD 推進コンソーシアム事務局(担当:今井、池端、加藤)
〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学附属教職総合支援センター内
TEL:076-264-5589 E-mail:hokuriku.esd@gmail.com
URL: <https://esd.w3.kanazawa-u.ac.jp>

お問い合わせ



【SDGs 達成に向けたあなたやあなたの学校の ESD の実践を紹介する eラーニング教材(実践

編)を制作いただける先生方や学校等を募集しています！】締め切り:9月上旬

令和4年度は、下記の5つのカテゴリでeラーニング教材(実践編)を制作・活用します。またeラーニング教材制作プロセスにおける主体的な研修機会創出を充実します。

・教材① **SDGs・ESD** を推進するホールスクール・アプローチにおけるカリキュラム・マネジメントや校外の諸団体とのパートナーシップ確立の教育実践を内容とし、**教育(学校)経営力の育成に資する。**

①—1 地域のSDの課題解決を地域住民や専門家と連携して取り組む教育(授業)実践

①—2 地球規模の課題の解決や世界とのつながりを理解する教育(授業)実践
(国内外との学校交流:オンライン交流等)

①—3 **共通課題に関する教育(授業)実践(平和と非暴力の文化、気候変動、持続可能なライフスタイル、文化多様性及び文化遺産) 新規**

・教材② **SDGs 達成に向けた ESD** による探究的で対話的な授業への革新を目指す授業実践のプロセスを内容とし、**カリキュラム・マネジメント力の育成に資する。**(SDGs により授業及びカリキュラムにおける「本質的な問い」や「セントラル・アイデア」などを明確にすることで総合的な学習や教科等の授業がより「対話的」「探究的」になることや、このような授業の革新に取り組む教師の思いに触れることで、SDGs 達成に向けた ESD として教材開発と授業づくりを進める。) **新規**

・教材③ 学校と社会教育施設や企業、専門機関等と連携した **SDGs・ESD** に関わるプログラム開発によるホールスクール・アプローチの教育実践のプロセスを内容としてカリキュラム・マネジメント力、教育経営力の育成に資する。

・教材④ **SDGs達成に向けた ESD** を進めるホールスクール・アプローチの教育実践と、そこに向かうプロセスの実際を内容として、**学校管理職等の教育経営力の育成に資する。新規(管理職対象)**

・教材⑤ 教員を目指す学生や大学院生が、学校現場で進む **SDGs 達成** に向かう **ESD** の教育実践や実践者に学び、その過程を eラーニング教材化することで、**SDGs 達成** に向かう **ESD** の意義や価値を深く理解する取り組みを内容として、**SDGs達成** に向けた **ESD** を進めるユース層の育成に資する。

⑤—1 **SDGs 達成** に向う **ESD** の授業を実践する気鋭の授業実践者に学ぶ

⑤—2 先進的にホールスクール・アプローチを進める学校に学ぶ

⑤—3 **SDGs 未来都市**の教育委員会が進める教育施策等に学ぶ

※【8月19日(金)17:00~18:30 オンライン開催 「SDGs 達成に向けた ESD eラーニング教材制作協力者交流会」を開催します。ふるって御参加ください！】

昨年度に続いて2回目の開催です。これまでにeラーニング教材を制作した方々、今年度制作する予定の方々を中心にささやかなコミュニティを作っています。その方々を中心に「SDGs 達成に向けた ESD」も関する情報交換をしています。例えば、「SDGs 達成に向けた ESD」の醍醐味、今年度の授業実践の構想や悩み、昨年度の授業実践の反省をどう生かすか、eラーニング教材化のコツなどが情報交換されます。また、今年度のeラーニング教材制作要項なども発表されます。そして、授業実践や制作の過程で支援する北陸 ESD 推進コンソーシアムのコーディネーターとも話し合えます。

【eラーニング教材(実践編)の制作に協力いただける方や制作協力者交流会に参加される方は、

下記の北陸 ESD 推進コンソーシアムのアドレスまで、氏名、所属校名、メールアドレスと共に、協

力、参加の意思を表示下さい。】

北陸 ESD 推進コンソーシアム事務局 (担当: 今井、池端、加藤)
〒920-1192 金沢市角間町 金沢大学附属教職総合支援センター内
TEL : 076-264-5589 E-mail : hokuriku.esd@gmail.com
URL : <https://esd.w3.kanazawa-u.ac.jp>